

編集後記

大学自治の危機の嵐のうち日本泌尿器科学会総会が落合京一郎会長司会の下に上野東京文化会館で開かれた。折から桜花爛漫の下、総会の方も百花繚乱、1年間の成果が見事に開いた感があった。詳しくは総会記で示されること故ここには省略する。花の洛中に日本内分泌総会や放射線学会が開かれ、泌尿器科の方々の出演の多いのには驚かされた。

季節の方はこのあわただしさをよそに移りゆき、いつしかすがすがしい若葉の候となった。愉快に勉学のできる気風がくることを願うや切である。

本月号には北大病理の武田名誉教授から癌と免疫に関する多年の御研究の成果を随想にまとめて御投稿願った次第である。

購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円（送料共）を前納していただきます。
分売は1冊150円（送料別）。払込みは振替口座番号 京都 4772番 泌尿器科紀要編集部、あるいは第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会は氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、職地位、自宅開業の別、振替または銀行払の別を御記入の上編集部宛、はがきにてお申し込み下さい。
4. 新規入会の方には最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にして下さい。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいて下さい。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。御希望の場合は当編集部にて翻訳しますので、抄録用の和文原稿を別に作成して下さい。翻訳の実費は申し受けません。
4. 英文原稿の場合はタイプライターを使用して2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけて下さい。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, ml, kg, g, mg, °C, μ , % pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真等はすべて別紙とし、本文中に挿入箇所を指示して下さい。説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等として下さい。
7. 文献の書式は次のようにして下さい。
 - A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。（論文題名は自由です）
例 1) 中野：泌尿紀要, 1: 110, 1955.
2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45: 527, 1941.
文献名は正式略称を用いて下さい。
例：日泌尿会誌、臨床皮泌、皮と泌、泌尿紀要；J. Urol., Inves. Urol., Zschr. Urol. 等
 - B 単行本の場合 著者氏名：書名。版数、Vol. 数、p. 数、発行所、出版地、年次。
例 1) 加藤篤二：日本泌尿器科全書。Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂、東京、1963。
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr. : Urology edit. by M. F. Campbell. 2nd edit., Vol. 2, p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、英文組版等には実費を申し受けません。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。予め希望部数を申し込んで下さい。特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行ないます。
10. 原稿は最終的に返却致しません。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けは致しません。
12. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留更。

泌尿器科紀要 第14巻 第4号 昭和43年4月25日 印刷 昭和43年4月30日 発行
定価150円（送料別）

編集発行人 加藤篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室 電話 771-8111 学内5806
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入